

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2020.9.10 No.382

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

杉並区議会第3回定例会で一般質問

新型コロナ禍での道路整備は見直しを

補助132号線沿道の商店（現在）



道路拡幅後の商店・店舗が激減



地元商店会関係者が作成した商店会マップ。

杉並区議会第3回定例会で会派を代表して一般質問しました。質問項目は、新型コロナウイルス感染症による住民生活・区内事業者への影響と対策、都市計画道路整備についてです。※質問の詳細は区議会ホームページをご覧ください。

B/Cは僅か0.5

西荻地域・補助132号線

情報開示請求により、補助132号線の費用便益分析・B/Cの算出結果が、僅か0.5（H37年推計値）となることが明らかとなりました。

B/Cとは、道路整備等の費用と得られる効果の比率であり、値が1以下の事業については、コストに対して得られる整備効果が低くなることを意味します。国でも値が1以下の事業は事業の見直し等を行なう指標としていっているものです。

補助132号線はB/Cが1を下回っており、事業の見直しが必要です。

沿道商店会の関係者から地元商店会が作成した「現在の商店会加盟店店舗マップ」と「道路拡幅後に予想される店舗マップ」を頂きました。

そのマップの比較では、現在、商店会に加盟する55の店舗が、道路拡幅後には18店舗にまで減少することが示されています。地元商店会では、道路の拡幅により既存の店舗の大部分が無くなることになり、影響は極めて深刻です。

西荻窪の商店街や西荻窪らしい街並みが、道路拡幅により失われようとしていることは大きな問題です。

商店街に重大な影響 55店舗が18店舗に

平成27年3月「杉並区内の都市計画道路に係る交通量推計ほか業務委託報告書」において、補助132号線のB/Cが明らかとなった。算定時の事業費見込みが実際の事業費より大幅に低く見込まれており、現在では、B/Cは、さらに引き下がる見通し。

4) B/C算出結果

補助132号線のB/Cは、0.5と算定された。

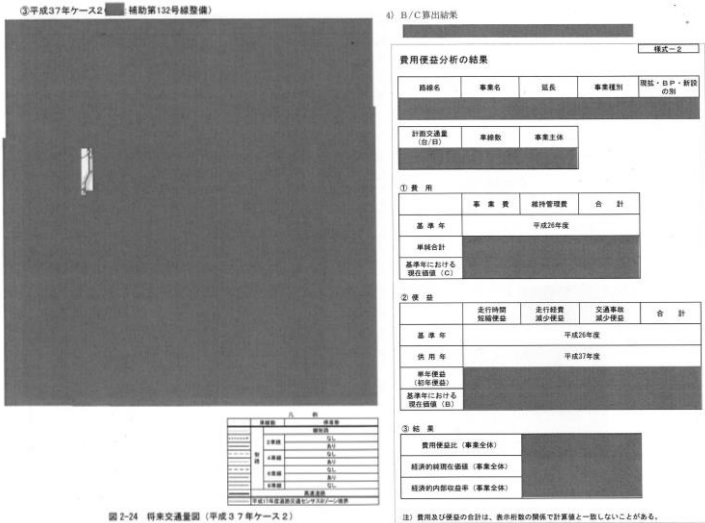
費用便益分析の結果				
路線名	事業名	延長	事業種別	現法・B/C・新設の別
都市計画道路	補助第132号線	L=1.14 km	区道	現法
計画交通量(台/日)	車線数	事業主体		
7,300~10,300	2	東京都杉並区		
① 費用				
	事業費	維持管理費	合計	
基準年	平成26年度			
単純合計	80億円	1.4億円	82億円	
基準年における現在価値(C)	56億円	0.4億円	57億円	
② 便益				
	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成37年度			
単年便益(初年便益)	1.7億円	0.4億円	0.0億円	2.2億円
基準年における現在価値(B)	22億円	5億円	1億円	28億円
③ 結果				
費用便益比(事業全体)	0.5			
経済的純現在価値(事業全体)	-29億円			
経済的內部収益率(事業全体)	1.7%			

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

情報開示請求で示された資料

開示資料は黒塗りだらけ 情報隠しは問題

他の都市計画道路の開示資料は全て黒塗り



この間、杉並区の不当な情報隠しの実態をお伝えしてきました(週刊ニュース366号)。区の姿勢は、その後も全く改善されず、黒塗りの度合いがさらに悪化しています。表面報告書には、補助132号線以外の他の路線の調査結果が示されていますが、完全に黒塗りです(左図)。本来、B/Cとは、事業の必要性を検証する上で広く明らかにされるものです。区の業務委託自体が税金を投入して実施されている以上、区民に対し、広く情報を伝えることは当然の行政の責任でもあります。安倍政権のもとで、不当な情報隠しが問題となっており、杉並区においても、実態は深刻です。情報公開制度とは、住民の知る権利を保障し、区政への参加の促進を図ることを目的としており、速やかな改善を求めます。

住民の知る権利を守れ

表面報告書には他の5路線のB/C算出結果も示されていますが、完全な黒塗りとされています。B/Cは外環道計画等でも示されており、事業の必要性を判断する上で、広く公開される資料です。杉並区の隠ぺい体質は異常です。

「しんぶん赤旗」日曜版に「JCJ」大賞

「桜を見る会」疑惑 赤旗スクープは、こうして生まれた!



日本共産党共産党機関誌「しんぶん赤旗」日曜版が2020年のJCJ大賞を受賞しました。JCJ大賞は日本ジャーナリスト会議(JCJ)が、優れたジャーナリズム活動に贈るものです。しんぶん赤旗が、「桜を見る会」の問題をスクープしたことを授賞理由としています。公的行事を私物化した「桜を見る会」疑惑については『赤旗スクープは、こうして生まれた! —「桜を見る会」疑惑』(左)で、日曜版がどのようにスクープしたかの舞台裏を、スクープ記事なども基にして明らかにしています。

山田健介(兄) 記者・デスクも登場 ぜひ、お読みください!

今週のワコマ

兄の取材活動を聞く機会もありますが、驚かされることばかりです。徹底した調査と裏取り、日本全国を駆け巡る行動力等々、一議員としても大変参考になります。今度、取材活動の極意を教えてもらう予定です。最近はお互い忙しく、趣味の釣りにも行けませんが(泣)、それぞれの分野で頑張っていきたいと思えます。

党綱領学習会を開催します。
 ■9月13日(日) 16時~
 ■9月21日(月・祝) 16時~
 ご興味のある方は090-9973-0941(山田)までご連絡ください。